

平木コレクション

美しき日本の風景

川瀬巴水、吉田博を中心に



尾道市立美術館



尾道市立美術館 尾道 平木コレクション展「美しき日本の風景」展 第二 展期：平成26年3月15日（土）～5月11日（日）

平成26年3月15日（土）～5月11日（日）
休館日：月曜日（5月5日）（月・祝は開館、翌日は開館）

尾道市立美術館 尾道 平木コレクション展「美しき日本の風景」展 第二 展期：平成26年3月15日（土）～5月11日（日）
休館日：月曜日（5月5日）（月・祝は開館、翌日は開館）

創作版画

第1・6展示室 1F

「日本風景版画」「新日本百景」のシリーズを中心に、川上澄生、恩地孝四郎、平塚運一ら様々な作家たちによる個性的な創作版画を紹介します。



富士山

第2展示室 2F

美しき日本の風景を代表する富士山が、昨年、文化遺産として世界遺産に登録されました。作家たちによる富士山の表情をお楽しみください。

新版画の名品

第3展示室 2F

橋口五葉、伊東深水、笠松紫浪らが、新しい浮世絵を創出しようと試みた新版画の名品を紹介します。



浮世絵と新版画

第4展示室 2F

江戸期の歌川広重の浮世絵と川瀬巴水、小泉癸巳男などの近代版画を見比べてみます。



川瀬巴水と吉田博

第5展示室 2F

本展の展示構成で中心となる作家、川瀬巴水と吉田博が捉えた日本各地の風景を、ご堪能ください。



平木コレクション(公益財団法人平木浮世絵財団)から、明治以降の版画による風景画をテーマに、美しき日本の風景を紹介します。

「風景画」が一般的なものとなって親まれたのは、浮世絵の歌川広重等の作品が登場してからでした。その後、明治時代になると、日本版画に大きな二つの流れが生れます。高度に洗練された伝統的な技術を駆使し、新しい浮世絵を創ることを目指した「新版画」、そして西洋の芸術論を基に、自らの芸術、感性を表現しようとした「創作版画」です。本展は、川瀬巴水と吉田博を中心に、版画による表現の可能性を追求してきた明治期の作家達による作品180点を展覧するものです。ぜひ、この機会に新しき時代の美しき日本の風景を創造した作家たちの息吹きを感じてください。

- i 川上澄生「日本新八景 日光之部 がんまヶ丘ふち」昭和4(1929)年
- ii 吉田博「富士拾景 興津」昭和3(1928)年[前期展示]
- iii 橋口五葉「神戸之宵月」大正9(1920)年[前期展示]
- iv 小泉癸巳男「昭和大東京百図巻 六十一 淀橋区・新宿街」昭和10(1935)年[前期展示]
- v 歌川広重「名所江戸百景 四ツ谷内藤新宿」安政4(1857)年[前期展示]
- vi 吉田博「日本アルプス十二題の内 徳高山」大正15(1926)年[前期展示]
- vii 川瀬巴水「阿蘇之夕(外輪)」昭和23(1948)年

Information

記念講演会

演題＝「風景版画家 川瀬巴水と吉田博」
講師＝森山悦乃(公益財団法人平木浮世絵財団主任学芸員)
日時＝3月15日(土) 午前10時30分から
場所＝尾道市立美術館
参加無料・申込み不要。展覧会観覧料が必要です。

ギャラリートーク

当館学芸員による列品解説を行います。
日時＝3月23日(日)/4月27日(日) 午後2時から(30分程度)
参加無料・申込み不要。展覧会観覧料が必要です。

第3回ミュージアム・コンサート

デヴァ ヨーコ(DEVA YOKO)『THE 笛スピリット』
使用する楽器/篠笛、フルート、リコーダー、インディアン・フルート
日時＝4月20日(日) 開場午後5時15分 開演午後6時
会場＝尾道市立美術館2Fロビー
チケット＝一般2,000円、学生(大学生以下)1,000円
参加定員＝100名
主催＝尾道市立美術館友の会 共催＝尾道市立美術館
企画協力＝NPO法人おのみちアート・コミュニケーション
■チケット取扱所＝尾道市立美術館、マスハラ楽器、(株)ピサンゼセッション
■お問い合わせ＝尾道市立美術館(tel.0848-23-2281)
*コンサートチケットで、「平木コレクション 美しき日本の風景」展の観覧ができます。(4月20日限定)
*当日、美術館は一旦午後5時に閉館し、改めてコンサート参加者用に午後5時15分に開館します。



千光寺公園の桜にあわせて美術館でもお花見をどうぞ！



吉田博「櫻八題 花盛り」昭和10(1935)年[前期展示]

夜桜コンサート

声楽アンサンブル「Frosch」フロッシュ
一桜開館にあわせてコンサートをお楽しみ下さいー
日時＝4月12日(土) 開演＝午後6時(終演予定午後7時)
*当日は夜間開館として午後8時閉館
場所＝尾道市立美術館2Fロビー
対象＝一般。参加無料・申込み不要。展覧会観覧料が必要です。

[子ども学芸員対象行事]

わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会
鑑賞資料などをもとに、おしゃべりしながら作品鑑賞しよう。
日時＝4月13日(日)/5月5日(月・祝) 午後2時～午後3時まで
対象＝中学生以下。参加無料・申込み不要。
付添いの方1名は無料で入館できます。

観覧料

大人/700円
高校・大学/500円
中学生以下無料

- 前売学は各200円引
団体(20名以上)は各100円引]
- 70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料
- 前売券販売所
中国新聞社販売所(取り寄せ)
啓文社各店
尾道駅観光案内所

ご利用案内



- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。(ロープウェイのりばで、「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。)なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用いただきましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



尾道市立美術館
ONOMICHI CITY MUSEUM OF ART

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281